

【Harmony of ALL みやじま】

宮島の伝統文化の保存及び継承をテーマに、宮島にいるからこそ学べる貴重な伝統行事を次世代に伝えていこうと、宮島学園とともに毎年取り組んでいる事業をご紹介します。

■ たのもさん と たのも船づくり

毎年旧暦8月1日の八朔（はっさく）の日に行われる地域の民俗行事で、平成21年には「記録作成等の措置を講ずべき国の無形の民俗文化財」として文化庁長官が選択した貴重な伝統行事です。

毎年夏休み前に宮島学園の小学1～4年生が合同で集い、当協議会有志とともに授業の中で「たのも船」の作り方を教えています。「たのもさん」当日は、宮島学園の子どもたち各々の感性を結集し様々な願いを込めて飾り付けした「たのも船」という手製の小舟を厳島神社や御笠浜（みかさのはま）から流します。（大鳥居をくぐると、その年は縁起がよいとされています。）

■ 松明（たいまつ）づくり

宮島学園の2学期終業式後、鎮火祭（大みそか）に向け当日使用する「松明づくり」を「餅つき」とともに行います。予め用意した竹に、束ねた7枚の「そぎ」（松明の土台となる割竹を巻く薄い板）で囲ったものを荒縄でくくり、長さ30センチ程の松明に仕上げます。

当協議会では、年々つくり手や指導者など人手が不足している中、毎年技術の習得に苦勞している荒縄を結ぶ「男結び」という結び方を中心に、実演を交え教えています。



宮島地域コミュニティ推進協議会は今年9月、設立10周年を迎えました。「ALL 宮島」が集結した協議会。

「次の世代に繋ぎ、紡ぐ」地域の実践者・応援者として更なる飛躍を目指します。

市民活動情報紙 さくら de ファミリー

廿日市市民活動センター
平成29年度 冬号
Vol. 42

登録団体代表者研修会

各団体の代表者に参加いただき、当センターの近況報告と、社会貢献活動についての講演会を行います。他団体を知る機会にもなりますので、ぜひご出席ください。

◆日時：平成30年2月3日(土) 13:00～15:00

◆場所：市民活動センター 2階 第1研修室

◆講師：出口達也氏（広島大学大学院教育学研究科教授）

◆演題：「柔道の指導を通じた社会貢献活動」

※代表者の出席が難しい場合は、代理の方をお願いします。

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

講師プロフィール：富山県出身の日本の柔道家。60kg級の選手。身長164cm。現在は広島大学の教授で、柔道部監督も務めている。ヤワラちゃんこと女子柔道の谷亮子選手を指導された。

“センターまつり2018” 平成30年3月4日(日) 開催!

本年度も活動成果を持ち寄り、交流を深める場として、センターまつりを行います。各団体の活動発表や交流が進む内容を企画しています。ぜひご参加ください。

★ステージ発表

- ♪由希子（シンガーソングライター）
- ♪混声合唱さくら
- ♪おはなしスタジオ（ブラックライト）
- ♪7colors ～なないろ～（サキソフォン演奏）
- ♪フィリピンダンスと歌
- ♪廿日市小学校和太鼓
- ♪ジュニアジャザサイズ

★食バザー

うどん／おむすび／手打ちそば／ぜんざい／肉まん／コーヒークッキー／柿つきもち／わたがし／イカ焼き／カキめし など

★活動紹介ブース

★フリーマーケット

★あそびコーナー

★フォトコンテスト

★クイズラリー

（お楽しみ抽選会）



前回のステージ発表

フォトコンテスト

センターまつりでの大好評企画、フォトコンテストを今年も行います。市民活動での「ステキな1ショット」を大募集～！今回のテーマは「笑顔」。仲間たちとワイワイガヤガヤ、笑顔で楽しく活動している写真をお待ちしています。

★応募資格：センター登録団体の方

★応募枚数：1団体3作品まで

★サイズ：2Lに限り（データでの提出は出来ません）

★応募要領：申込用紙（センター受付に有）に必要事項を記入し写真に添付して提出

★対象：活動内容に沿ったもの

★締切：2月16日（金）

★結果発表：センターまつりにて

※応募作品の返却は行いません。

※今回のセンターまつりまで2フロビーで掲示します。



記事協力 NPO法人佐伯山里くらぶ 八木 康



あとい体見つかるか楽しみである。興味のある方があれば一緒に探索しませんか。次回は来年の三月を予定しています。

私は一九三七年生まれで八十路になったばかりである。生業は田舎の食品店であったが三年前に閉店、今は佐伯山里くらぶ（旧佐伯観光ボランティアガイドの会）のメンバーで、史跡津和野石だたみ道の案内が主であるが、今は羅漢山周辺の石地蔵を調べている。これは昭和七年頃地元中道や美和根木の骨の有志の人達が地域の発展と往来する人々の安全を祈願して寄進された石仏と言われている。四国の八十八札所のお寺の御本尊と同じ仏様が刻まれている。昭和七年、番号の付された八十八体の地蔵に入魂の式を執行された後、六十余名と馬八頭によつて中道針山から生山まで県道沿いそして越ヶ原県境の防火沿い、根木の骨鳥居ヶ原など羅漢周辺に配置して地域の発展と住民の安全を祈願される。鳥居ヶ原の大岩には三番の仏像、釈迦如来が刻まれ佛岩と呼ばれている。狐白の上に一番の地蔵さん、釈迦如来がちようど下がった岩陰に八十八番薬師如来の地蔵さんが座っている。

平成二十五年五月、中道の佐伯久氏を訪ねていろいろお話を伺って、当時の地蔵の配置図を拝見、写真撮影して原資料とする。そして中道羅漢周辺を調査して現在五十体の地蔵さんを確認している。何分にも八十数年経っているので大分移動しているが、これは昔は集落での婚礼の時、嫁さんの腰が良く据わる様願って村の若者が石地蔵を婚家の縁先に置いていた。それを若夫婦が元の場所へ戻すのが習わしであったが、沢山あれば元の場所へは帰らず他へ移動する事もあったようだ。廿日市市の指定文化財になっている大名延命地蔵堂の道下に五体の地蔵さんが並んでいる。何処に有った地蔵さんか判らずにここに運んだのだろう。赤い前垂れが印象的である。

佐伯・今昔物語 羅漢の石地蔵

ネットワーク団体からの

お知らせコーナー

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回43号は3月末発行予定です。

廿日市内では、各地区で「とんど」が行われています。「とんど」で無病息災を祈り、それぞれの地域の「とんど」に出かけてみてはいかがでしょうか。（情報提供のあった地区を掲載、詳細は館内に掲示）

地区	日時・場所	地区	日時・場所
佐方	1月13日(土)14時 佐方小グランド	地御前	1月14日(日)12時 地御前5丁目新港
平良	1月13日(土)13時 平良小グランド	佐伯(峠)	1月7日(日)15時 峠権現グランド
串戸	1月14日(日) 廣田神社	佐伯(栗栖)	1月14日(日) 栗栖集会所
阿品台一丁目	1月21日(日)10時 阿品台一丁目目の園	吉和	1月13日(土)15時 吉和グラウンド
阿品台二丁目	1月7日(日)12時 阿品台第二公園	大野	11地区で開催



お問い合わせ先 廿日市市民活動センター

廿日市市住吉2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742

HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

<https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

ネットワーク現在の状況

（平成29年12月末現在）

登録団体 162 団体

助成金活用セミナーを開催します！

「実際の助成プログラムの状況」「リアルな助成金申請」「助成金を活用すること」など、助成金の基礎から応用まで学べるセミナーです。NPO法人CANPAN センター代表理事の山田泰久さんをお招きし、団体を成長させ、活動を発展させ、社会に貢献する投資である助成金について学びます。

助成金を活用して事業を、団体を、社会をどのように変えたいか。審査側の視点に立ち、助成金の「獲得」ではなく「活用」から考え始めると、助成金申請のポイントが見えてくるかも！？

と き 平成30年2月24日(土) 13:30～16:00

ところ 廿日市市 市民活動センター2階 第2研修室

申 込 廿日市市 協働推進課（0829-32-3810）にお電話でお申し込みください。

※ 詳細は、センターに設置しているチラシやセンターホームページをご覧ください。

年末年始休館日：12月29日(金)～1月3日(水)



ネットワーク団体紹介

しりあっChaO



季節がめぐるのがとても早く感じられます。それだけ生活が充実しているということなのだと思います。
今回は廿日市市障害者福祉協会の新事業を紹介します。

廿日市市障害者福祉協会

『Hanaと花舎』を開所しました！

特定非営利活動法人 廿日市市障害者福祉協会は、2年前、指定障害福祉サービス就労継続支援B型事業所の設立認可を受け、廿日市市塩屋1丁目に『Hanaと花舎』事業所を開所しました。

事業所では、すぐには一般就労が難しい障がいを持っている方たちに、人や自然と関わる仕事をたくさん用意し、花苗づくりや販売等の社会活動を通じて、知識及び能力の向上を図り、一般就労に向けて、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援しています。

事業所での作業は、花苗の種まき、挿し芽、株分け、移植等や花苗の配達、販売等を行っています。最近では、廿日市市民活動センターの掃除の委託を受け、週1回、利用者とともに取り組んでいます。また、年末には、地域の皆さんに協力をお願いして、事業所での「大もちつき大会」を計画しています。

「Hanaと花舎」事業所の見学、体験など随時受け付けています。どうぞ、気楽に事業所にお立ち寄りください。常時、花苗の直売も行っています。



作業場での花苗の植え替え作業



ビニールハウス内の花苗
(カラコエ)

問合せ先：(0829) 32-2023【事務局】

★情報部インフォメーション★

～情報部・課外授業編～

玖島地区探訪

12月17日、情報部主催で玖島地域の探訪に出かけました。地域住民で八田家の維持管理を任されている山下さん、森藤さんの案内で、先ず歴史資料館を見学しました。昔、活躍した農機具や生活用品、古文書等様々なものが展示され、「こりゃあ懐かしいの～」と呟きながら見学される人もいました。その後、県内有数の豪農として栄えた八田家を訪問しました。文政10年(1827年)に建てられた庄屋屋敷、その入り口に堂々たる風格を見せる門には明治時代の騒動の折に付けられたという鉋の跡が生々しく残っていました。通常、門の外までの見学ですが、今回、八田さんのご厚意で特別に敷地内の見学もさせていただきました。重厚な創りの扉には米の数をチェックした「正」の文字が刻まれ、その数に驚きました。蔵の一角が住居として使用され、部屋の床の間の裏には隠し扉があり、そんな扉が必要だった歴史背景に思いを馳せました。その後「勁操園」という八田家の庭園を見学し、玖島小学校跡を利用して開かれている「玖島カフェ」で昼食をいただきました。

今回機会があり、玖島地域の歴史を垣間見ることが出来ました。近くにあってもなかなか知ることの少ない貴重な体験が出来たと、参加された25名の皆さんも喜んでおられました。



案内していただいた
山下さん(右)と森藤さん



使用されていた当時のままの
教室で昼食をいただく



総二階造りの大規模な
米蔵



長屋門の門柱に残された
刃物の痕



提案型連携事業の報告

今年度選考された3事業のうち、2事業が実施されました。来年度も連携事業の募集を行う予定です。
よりよい活動展開の一助としてご活用ください。

●火おこし体験と竹めしカレーを作ろう

日時：10月15日
10:00～16:00
場所：大野2区集会所
主催：NPO法人おおのの風
連携：永慶寺川の自然を守る会
廿日市古木工芸愛好会
参加者数：総勢73名
マイキリ式の火おこし器で火種を採火し、炭に着火してから丸太ストーブ、ロケットストーブに点火しました。竹の器で竹めしを作り、カレーライスで美味しくいただきました。



●歩行訓練事業

日時：11月9日 8:40～16:00
場所：果実の森 三原(三原市)
主催：特定非営利活動法人 廿日市市障害者福祉協会
連携：廿日市市老人クラブ連合会
参加者数：36名
広い農園でリンゴ狩りを楽しみ、芝生広場でお弁当を食べました。普段は、なかなか外出が出来ない方も、楽しかった！と言ってくれました。天気も良く、みなさん楽しい1日を過ごされた様です。福祉車両と大型バスを借りて行きましたが、車イスのまま乗車出来る福祉車両のおかげで、歩行訓練の活動の幅がどんどんと広がっています。



登録団体交流会(ペタンク大会)盛り上がりました！

12月2日、廿日市小学校体育館で開催し、9チーム34人の参加がありました。スポーツ推進委員5名の指導のもと、白熱したゲームが繰り広げられました。予想外のボールの行く先に悲喜こもごもの歓声が沸き、試合を楽しむことができました。



ビュット(目標球)まで
どちらが近いか・・・

優勝：かよちゃんチーム
(青少年育成廿日市市民会議)
準優勝：えりちゃんチーム
(青少年育成廿日市市民会議)
第3位：文協チーム
(廿日市市文化協会)



同じ団体同士で対決！

スキルアップ講座(クリスマスキャンドル作り)

11月29日、木元 雅恵氏(キャンドル教室「Lala plume」講師)によるキャンドル作り講座を行いました。16名の参加者は、大豆のワックスを瓶に入れて、好きな香りをつけるキャンドルと、ミニツリーを作りました。たくさんの香りの中から自分好みのものを選んだり、完成後の色彩を考えながら作り上げていく作業は、にぎやかで楽しい時間でした。



クリスマスイルミネーション

11月26日、しゃぼん玉新聞によるイベントが開催されました。子どもたちと一緒にツリーを飾り、フルートの演奏を聴き、点灯式ではサンタさんが登場！楽しい夜のひとときでした。

★12月25日(日)まで点灯
時間/18:00～22:00

★廿日市市役所中庭
(はつかいち文化センター正面玄関前)

